

島根県立大学総合政策学部において平成 30 年度入試（平成 29 年度実施分）から実施する変更

1. 入試区分名称の変更について

平成 30 年度入試より、入試区分名称を下表のとおり変更いたします。

変更前（平成 29 年度入試まで）	変更後（平成 30 年度入試から）
自己推薦入試（総合評価型）	自己推薦入試（総合評価型 AO 入試）
一般選抜（前期 3 教科型・前期 5 教科型）	一般入試（前期 3 教科型・前期 5 教科型）
一般選抜（後期日程）	一般入試（後期日程）
社会人特別選抜	社会人入試
帰国子女特別選抜	帰国子女入試
私費外国人留学生特別選抜	私費外国人留学生入試

島根県立大学総合政策学部〔自己推薦入試（総合評価型 AO 入試）〕において
平成 30 年度入試（平成 29 年度実施分）から実施する変更

1. 総合課題の出題テーマの事前周知について

自己推薦入試（総合評価型 AO 入試）では、11 月に実施する「総合課題」「面接試験」と、大学入試センター試験の得点、提出書類（志望理由書、出身学校の調査書）により、能力・適性、学習意欲、目的意識、表現力等を総合的に評価し合否判定（最終合格発表 2 月上旬）を行っています。

このうち、「総合課題」については下記のように実施しています。

総合課題	①模擬講義を実施し、講義終了後に講義内容の再現能力、即応力、応用展開力をみる社会科学系の課題を課します。 ②また、模擬講義に関連したテーマについて書かれた文章を読解したうえで、それに対する自己の考えを論述する小論文を課します。 なお、試験時間は①、②の両方合わせて 120 分程度とします。
------	---

平成 30 年度入試（平成 29 年度実施分）から、「総合課題」について 9 月上旬頃を目処に模擬講義で取り上げるテーマを本学ホームページで公表します。また、「総合課題」では、テーマに関連する文献等を読解し受験生の課題解決力や論理的展開力をみる小論文も出題しますので、事前学習を行い試験に臨むよう期待します。

※テーマ例）物流の変遷、地球温暖化、少子高齢化など

**島根県立大学総合政策学部〔自己推薦入試（総合評価型 A0 入試）〕において
平成 31 年度入試（平成 30 年度実施分）から実施する変更**

1. 2 段階選抜の導入について

【現 行】

- ・ 11 月中旬に実施する「総合課題」「面接試験」と、大学入試センター試験の得点、提出書類（志望理由書、出身学校の調査書）に基づき、能力・適性、学習意欲、目的意識、表現力等を総合的に評価し合否判定を行う（最終合格発表 2 月上旬）。
- ・ 定員 75 人のうち、まず 45 人を島根県内の高等学校等からの受験者から成績順に選抜し、次に募集人員の 30 人を島根県外の高等学校等からの受験者及び 45 人の選抜枠に入らなかった島根県内の高等学校等からの受験者から成績順に選抜する。

【変更後】

- ・ 11 月上旬に実施する「総合課題」「面接試験」の結果により第 1 段階の選抜を行い、著しく得点が低い者については不合格の判定を行う。第 1 段階の合格者については、「総合課題」「面接試験」の得点に「大学入試センター試験」の得点を加え、その合計得点により 2 月上旬に最終合格者を決定する。なお、上記の「面接試験」では、提出書類（志願理由書、出身学校の調査書）に基づき、能力・適性、学習意欲、目的意識、表現力等の評価を総合的に行う。
- ・ 最終合格者については、定員（75 名）のうち、まず 45 名を島根県内の高等学校等からの受験者から成績順に選抜し、次に募集人員の 30 名を島根県外の高等学校等からの受験者及び 45 名の選抜枠に入らなかった島根県内の高等学校等からの受験者から成績順に選抜する。

平成 31 年度入試		平成 29 年度入試	
総合課題・面接試験	11 月 3 日、4 日	総合課題・面接試験	11 月 12 日、13 日
総合課題・面接試験による合否判定	11 月 15 日	—	—
大学入試センター試験	1 月 19 日、20 日	大学入試センター試験	1 月 14 日、15 日
最終合格発表	2 月上旬	最終合格発表	2 月 8 日

2. 英語外部検定及び資格・検定試験結果を利用した大学入試センター試験「みなし得点」設定について

平成31年度入試（平成30年度実施）より、自己推薦入試（総合評価型AO入試）において、以下の（1）及び（2）を全て満たした場合、本学を受験する年度のセンター試験の「外国語」（英語）又は「数学」を下表に準じて得点したこととみなします。

（1）大学入試センター試験のうち、利用した外部検定試験に応じた科目（英語の場合は「外国語」（英語）【筆記】及び【リスニング】、数学の場合は「数学Ⅰ」「数学Ⅰ・数学A」「数学Ⅱ」「数学Ⅱ・B」「簿記・会計」「情報関係基礎」から1科目）を受験していること。

（2）出願期間最終日までに、下表に記されている検定試験の当該スコア・等級を証明する書類の原本を提出すること。

換算表

センター試験 みなし換算	センター試験「英語」みなし 得点適用	センター試験「数学」みなし得点適用		
	英語検定	数学検定	簿記検定	情報処理
100%	<ul style="list-style-type: none"> ・実用英検1級 ・TOEIC 920～ ・GTEC CBT 1100～ ・GTEC for STUDENTS 740～ 	実用数学技能検定1級	日商簿記検定1級	応用情報技術者
80%	<ul style="list-style-type: none"> ・実用英検準1級 ・TOEIC 730～ ・GTEC CBT 830～ ・GTEC for STUDENTS 570～ 	実用数学技能検定準1級		基本情報技術者
70%	<ul style="list-style-type: none"> ・実用英検2級 ・TOEIC 520～ ・GTEC CBT 760～ ・GTEC for STUDENTS 520～ 	実用数学技能検定2級	日商簿記検定2級	
60%	<ul style="list-style-type: none"> ・実用英検準2級 ・TOEIC 440～ ・GTEC CBT 690～ ・GTEC for STUDENTS 480～ ・全商英検1級 		全商（経）簿記検定1級	・全商（経）情報処理検定1級

- * 平成31年度自己推薦入試（平成30年度実施）についてセンター試験得点へのみなし換算は、平成28年4月1日以降に取得したスコア・資格に限り換算表により行います。
- * 英検は、合格証明書原本の提出が必要です。
- * GTEC for STUDENTSのスコアを利用する場合は、「検定受験」オフィシャルスコアのみとし、スコアレポートの表紙に「OFFICIAL SCORE」の文字が印字された原本の提出が必要です。
- * TOEICはL&Rの公式スコアとし、Official Score Certificate（公式認定証）の原本提出が必要です。
- * 大学入試センター試験の得点を利用した場合と、みなし得点を適用した場合とを比較して、高い方の得点を採用し、判定を行います。